

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	3 年前期	
授業科目名	母性看護学			単位数	1単位	
	母性看護学方法論Ⅲ			時間数	15時間	
講師名	佐々木 るみ	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 助産師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
母性看護を展開する基本的な技術を習得し臨床判断能力を高める						
教育目標との関連						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
科目目標						
妊・産・褥婦や新生児の状態を判断するために必要な看護技術を習得する						
回	授業内容				方法	
1	[妊娠期] 健康診査技術と保健指導				演習・GW	
2	[分娩期] 自然分娩、誘発分娩、帝王切開術の援助				演習・GW	
3	[分娩期] 自然分娩、誘発分娩、帝王切開術の援助				演習・GW	
4	[産褥期] 産褥期の観察、アセスメントと報告				演習・GW	
5	[新生児期] バイタルサイン測定と観察、アセスメントと報告				演習・GW	
6	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）				演習・GW	
7	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）				演習・GW	
8(45分)	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）				演習・GW	
受講上の注意				評価方法		
				筆記試験 50点		
				レポート 50点		
使用するテキスト						
母性看護学各論 （医学書院）						
写真でわかる 母性看護技術 アドバンス（インターメディカ）						
参考文献						
母性看護学概論、マタニティ診断ガイドブック(医学書院) 病気がみえるvol.10産科（メディックメディア）						

\* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして演習する